



園の沿革



鳴海幼稚園

設立

昭和30年1月17日に設立され、今年で創年68年という
名古屋市緑区で一番古い歴史をもつ幼稚園です。

目的

教育基本法並びに学校教育法により幼児を教育し、適当な環境を与えて、
その心身の発達を助長して健全な園児を育成することを目的とします。

教育目標

1. ともだちと仲よくあそぶ子ども
2. 明るく元気な子ども
3. 身近なことに探求心をもつ子ども
4. お話や絵本に興味をもち、
感受性豊かな子ども
5. のびのびとした表現力をもち、
創造性の豊かな子ども

教育方針

1、しつけと教育の基礎を重視する

集団生活の中で様々なことを学びます。ルールや約束事は理由も伝え、自分で判断する力を養います。学力面ではなく、新しいことへの興味関心を高めたり、意欲的に取り組む気持ちを育てます。

2、体育遊びをとおして、体の強いたくましい子への育ちを促す

リズム体操、園庭での自由遊び、鉄棒、なわとび等、思いっきり身体を動かします。様々な動きの中で身体の動かし方を学びます。

3、植物等の栽培をとおして、自然のいとなみを学ぶ

園庭の花壇で春はチューリップやパンジー、夏には夏野菜を育て、成長を楽しみにします。年長組は朝顔を種から育て、観察をします。

4、リズム遊びや楽器（ハーモニカ・ピアノ等）の演奏を楽しめるようにする

楽器遊びを通して、楽器に触れ音を鳴らすことを楽しんだり、リズム感を養います。年中長組ではそれぞれハーモニカ・ピアノに挑戦し、継続して練習に取り組む力や達成感を味わいます。

5、近くの緑地公園に出掛け、自然との触れ合いの機会を持ち、のびのびと遊ぶ

園外保育の日には幼稚園バスに乗って近くの大高緑地に出かけます。季節のものに触れたり、大好きな先生や友達と一緒に遊びます。年長組ではプラネタリウムや水族館にも行き、様々な経験を重ねます。

地域環境

緑区といえば名古屋の中でも、はずれにあたるので緑も多く比較的静かな場所ですが、昔の旧東海道のおもかげもあり商店が立ち並んでいます。公共施設（区役所、警察署、消防署）も新しくなり人口も増加しています。園から徒歩で20分位の所には、大高緑地公園もあり、交通ルールを学ぶと同時に安全な習慣を身につけられる設備も整っているので園外保育も行っています。当園は、名鉄本線鳴海下車徒歩南3分のところにあり国道一号線近くに面しており、バス・車の便利も比較的よい場所に設置されています。